

猪の瀬戸湿原に炎舞う



2月24日 好天に恵まれて第2回の野焼きが行われました。当日は48名の会員が10班に分かれて8時前から準備を始め、リハーサル通りにA区、B区、C区の順に火を入れて昼過ぎ、無事終了しました。

今年は数日前から晴れた日が続き、点火後は一気に炎が舞い上がり広い湿原を焼き尽くしました。新たにC区を焼いたこともあって、今では県道から黒ずんだ湿原一帯が見渡せます。

川野理事長のもと、統率のとれた動きで無事終了できたこと

をみなさんと喜びたいと思います。終了後、希望者は城島高原ホテルの温泉で汗を流して帰宅しました。

昨年は野焼きの後、多くのミミカキグサ、チョウセンスイランなどの湿原植物が再び姿を見せましたが、今年はこの湿原にどんな動植物の回復が見られるか今から楽しみです。



火入れ前の湿原



火入れ開始



野焼き終了後



第2回 猪の瀬戸湿原野焼き実施記念 (NPO法人猪の瀬戸湿原保全の会)